

人体の構造と機能Ⅱ	1年・後期	2単位	教授 安部 まゆみ
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32110271

1. 授業のねらい・概要

人体の構造と機能では、解剖学と生理学を有機的に結びつけて学習し、これを体系的に理解する。Ⅱでは、免疫系、内分泌系、生殖器系、神経系、感覚器系、骨格系、筋系について学ぶ。

2. 学修の到達目標

看護師として必要な人体の構造と機能の知識を身につける。

3. 授業の進め方

テキストに基づいた講義を中心に進めるが、視聴覚教材も導入し、適宜プリントを配布する。

4. 授業計画（講義）

1. 免疫系 1 概論, 自然免疫機構	16. 感覚器系 2 視覚①
2. 免疫系 2 獲得免疫機構①	17. 感覚器系 3 視覚②
3. 免疫系 3 獲得免疫機構②	18. 感覚器系 4 聴覚と平衡覚
4. 内分泌系 1 概論	19. 感覚器系 5 嗅覚と味覚, 他
5. 内分泌系 2 視床下部, 下垂体, 甲状腺	20. 骨格系 1 骨と骨格
6. 内分泌系 3 甲状腺②, 上皮小体, 膵臓	21. 骨格系 2 頭蓋・体幹の骨格
7. 内分泌系 4 副腎	22. 骨格系 3 体肢の骨格
8. 内分泌系 5 性腺	23. 骨格系 4 関節の構造と機能
9. 神経系 1 神経分類, 神経組織の構造と機能①	24. 筋系 1 概論, 筋の種類
10. 神経系 2 構造と機能②, 中枢神経系①	25. 筋系 2 筋の機能
11. 神経系 3 中枢神経系②	26. 筋系 3 骨格筋の解剖生理①
12. 神経系 4 中枢神経系③	27. 筋系 4 骨格筋の解剖生理②
13. 神経系 5 末梢神経系①	28. 生殖器系 1 女性生殖器の構造と機能
14. 神経系 6 末梢神経系②, 生体のリズム	29. 生殖器系 2 性周期, 妊娠出産, 乳腺
15. 感覚器系 1 概論	30. 生殖器系 3 男性生殖器の構造と機能

5. 成績評価の方法・基準

単元ごとの小テスト（7回合計）30%、定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）70%

6. テキスト・参考文献

テキスト：林正 健二 編 ナーシング・グラフィカ人体の構造と機能① 解剖生理学 第4版 メディカ出版
杉本 由香 監修 2022年版看護師国試 PASS NOTE 学研メディカル秀潤社

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な内容

授業前に教科書の授業範囲を読み、わからない言葉や漢字などを事前に調べておくこと。授業後はその日のうちに復習をし、1回の授業あたり予習・復習あわせて最低90分は自己学習すること。

8. 受講上の留意事項

遅刻、欠席ならびに授業中の私語、許可の無い教室の出入り、授業に関係ない言動は慎むこと。

9. 課題に対するフィードバックの方法

平均点などの試験の結果と模範解答は後日掲示する。答案返却と質問・疑義受付は授業中に、あるいは指定した時間に受験者全員に行う。原則、個別対応は行わない。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合は進級不可となる。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

医療機関における医師としての臨床経験と、医学系大学院における研究者・教員としての研究・教育経験を活かして、講義を行う。